

# いい本、あるかな。 2011 中学生

三條市立図書館

〒955-0072 三條市元町 1-6

TEL (0256) 32-0657

FAX (0256) 32-0632

E-mail lib@city.sanjo.niigata.jp

URL http://lib.city.sanjo.niigata.jp/

## ミステリーの世界を楽しもう

『謎解きはディナーのあとで』 東川篤哉 || 著 小学館 T913/H55

ご存知、2011年の本屋大賞受賞作！令嬢デカや毒舌執事といった、個性的なキャラクターたちの会話にクスリとすること間違いなし！

『闇の喇叭』 <sup>ラッパ</sup> 有栖川有栖 || 著 理論社 T913/A76

もし第二次世界大戦後、日本が南北に分かれてしまったら!? もう一つの日本の物語。

『<sup>かえりそらじょう</sup>帰天城の謎 TRICK青春版』 はやみねかおる || 著 講談社 T913/H47

テレビドラマ TRICKの書き下ろし小説 実は山田奈緒子と上田次郎は青春時代に会っていた!? ドラマを知らなくても楽しめます

『放課後探偵団』 相沢沙呼 || 他著 東京創元社 T913/H82 新人作家5人による学園ミステリ短編集

『あなたにおくる<sup>キス</sup>x』 近藤史恵 || 著 理論社 T913/Ko73

『ゴーストハント ~ 』 小野不由美 || 著 メディアファクトリー T913/O67/1~4

高校一年生の女の子が、変人ぞろいの霊能者たちと怪事件に挑む人気シリーズです

『GOSICK』 桜庭一樹 || 著 富士見書房 T913/Sa46 シリーズで本編7冊、短編集4冊あります

直木賞作家が書いたライトノベル。ヨーロッパのとある国に留学した少年が不思議な少女と出会い、謎と事件に巻き込まれていきます。個性的な脇役たちにも注目！

『家元探偵 マスノくん』 笹生陽子 || 著 ポプラ社 T913/Sa81

次期華道家元のマスノ君は、一人ぼっち部(Team Botch)の世話人。

超個性的な生徒たちの笑いと涙の青春ストーリーをどうぞ！

『勇気の季節』 ロバート・B・パーカー || 著 早川書房 T933/P24

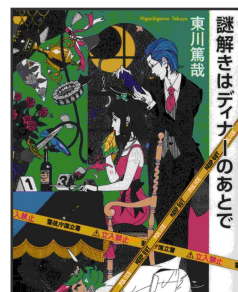
ボクシングのトレーニングにはげむ15歳の少年が、友人の死の真相を探り始めるミステリー。

『とどされた時間のかなた』 ロイス・ダンカン || 著 評論社 T933/D97

『八月の暑さのなかで』 金原瑞人 || 編訳 岩波書店 T933/H11

外国文学のホラー短編集。暑い夏にぴったりの、ちょっとこわ~い物語。

『クロティの秘密の日記』 パトリシア・C・マキサク || 著 くもん出版 T933/Ma21



2011年 本屋大賞  
謎解きはディナーのあとで



## ☆ここで太向義明館長のおすすめの本を紹介します☆



私、三條市立図書館長の太向がおすすめする本は

山中恒さんの『ぼくがぼくであること』です。

主人公は小学6年生でしたが、「角川文庫」に入っていたので読みました。身勝手な大人たちの間でほんろうされながら「自分」を見つけ、成長していく山中さんらしい物語で、とても満足感が残った1冊として覚えています。



『ぼくがぼくであること』

山中 恒 || 著 実業之日本社

みんなも読んでみてね！

## リアルな世界の話もどう？

『図書館ラクダがやってくる』 マーグリット・ルアーズ || 著 さ・え・ら書房 01/R

2010年の国民読書年にあたって出版された1冊。ふだん本を読めない地域の人々に、ラクダやゾウ、自転車などを利用して本を届ける図書館員やボランティアの活動を紹介しています。

『まぼろしの大陸へ』 池田まき子 || 著 岩崎書店 T297/32

『シートン動物記』シリーズ アーネスト・T・シートン || 文・絵 童心社 T480/Se93

『クマ王モナーク』・『オオカミ王ロボ』など、動物が主人公の物語がいっぱい

『煮干しの解剖教室』 小林真理子 || 文 仮説社 T487/Ko12

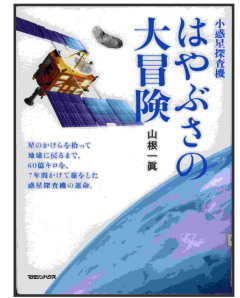
『小惑星探査機はやぶさの大冒険』 山根一眞 || 著 マガジンハウス T538/Y36

2011年6月13日、6年間にわたる大宇宙航海を終えて地球にかえってきた「はやぶさ」の物語。

『オシムからの旅』 木村元彦 || 著 理論社 T783/O78

『あたらしいみかんのむきかた』 岡田好弘 || 作 小学館 T798/O38

みかんに線を描いて、その通りに皮をむくと、動物の形が出来上がります



## 将来のこと考えてみよう

『職業ガイド・ナビ ~ 』 ほるぷ出版 T366/Sh96/1~3

興味がある仕事はあるかな？夏休みに調べてみよう 目標があると宿題もはかどるよ。



## 迷った時はオススメを読もう

『このミステリーがすごい！2011年版』 宝島社 T901/Ko78/11

『SFが読みたい！2011年版』 早川書房 T902/E75/11

『このライトノベルがすごい！2011年版』 宝島社 T910/Ko78/11

どんな本を読もうか迷ったときは、オススメ本を調べてみよう！きっと興味が持てる本が見つかるはず。いつもは読まないジャンルの本でも、人気のある本ならハマるかも！？夏休みにチャレンジしてみよう！

ライトノベルオススメ

『ココロコネクト ヒトランドム』

庵田定夏 || 著 (ファミ通文庫)

エンターブレイン F/A46

シリーズ4冊あります



## ARTに過ごしてみる？

『おとよめ 乙嫁語り』 森薫 || 著 エンターブレイン M/モ/1~2

2011年 マンガ大賞のノミネート作！中央アジアの草原地帯で暮らす、12歳の夫と20歳の妻(!)との、生活を描いた作品です。ちょっと珍しい場所が舞台なので、新鮮に感じるはず！

『まど・みちおの絵本 くうき』 まど・みちお || 著 ささめや/ゆき || え 理論社 91.1/M

『ココロのヒカリ』 谷川俊太郎 || 文 元永/定正 || 絵 文研出版 91.3/T

『リヤ王と白鳥になった子どもたち』 シーラ・マックギル=キャラハン || 文 ガナディ・スピリン || 絵 富山房インターナショナル 93/M

『イソップものがたり ライオンとねずみ』 ジェリー・ピンクニー || 作 光村教育図書 99/A

毎月23日は「さんじょう親子読書の日」です